

ゾメタ点滴静注 4mg/100mL を 正しく減量調整いただくために

用法及び用量に関連する使用上の注意

- 1 軽症（血清補正カルシウム値 12mg/dL 未満）の高カルシウム血症患者では、補液による治療が効果不十分で症状の改善がみられないなど本剤の投与が必要と判断される場合に投与すること。
- 2 悪性腫瘍による高カルシウム血症患者に本剤を再投与する場合、初回投与と同様に 4mg を点滴静脈内投与すること。
〔日本人で 4mg を超えた用量の再投与及び 3 回以上の投与の使用経験がない。〕
- 3 腎機能障害患者では、血漿中濃度が増加するので、高カルシウム血症の治療に用いる場合を除き、腎機能の低下に応じて減量すること。減量にあたっては、下表に示した規定量をボトルから抜き取り新たに同量の日局生理食塩液又は日局ブドウ糖注射液（5%）をボトルに加えて全量を 100mL に調製し投与すること。

減量方法

クレアチニンクリアランス (mL/分)	濃度調整のために抜き取る本剤の量 (mL)	濃度調整のために加える日局生理食塩液又は日局ブドウ糖注射液（5%）の量 (mL)	調整後の本剤の濃度 (mg/100mL)
> 60	調整不要	調整不要	4.0
50~60	12.0	12.0	3.5
40~49	18.0	18.0	3.3
30~39	25.0	25.0	3.0

調整例



STEP 1
規定量を抜き取る
注射針をポートにまっすぐ刺し、規定量を抜き取ります。



STEP 2
濃度を調整
抜き取った規定量と同量の日局生理食塩液又は日局ブドウ糖注射液（5%）をボトルに加えます。



STEP 3
吊り下げ準備
ボトルから吊り下げバンドをはがします。



STEP 4
点滴準備
点滴スタンドなどへ吊り下げ、点滴静注の準備は完了です。

製造販売・お問い合わせ 〈資料請求先〉
ノバルティス ファーマ株式会社
東京都港区虎ノ門1-23-1 〒105-6333

NOVARTIS DIRECT
0120-003-293
受付時間：月～金 9：00～17：30
（祝祭日及び当社休日を除く）
www.novartis.co.jp